

こんな姿を
めざしたい!!



文章の展開に着目して，文章の内容を 解釈することができる生徒

正答例 ③ ④

公園の噴水の広場で海にいるかのように遊ぶ「息子」と同じように，子供の頃の自分も想像力を働かせ，公園の水辺に海を見いだしていたこと。

特徴的な誤答

息子が公園の水辺で何かを追いかけてたり，何かの音に聴き入ったりしているのは，想像力を働かせていたということ。

ここがつまずき！

- 問題文の中の「展開」という言葉を，「場面」と「場面」，「場面」と「描写」に着目するというように，捉えられていない。
- 想像力の内容を捉えられていない。また，息子が想像力を働かせていたことだけでなく，子供のころの「おれ」の行動と結び付けて，内容を解釈することに課題が見られる。

誤答から見える
生徒のつまずき！



1 学年の学習で...

日々の学習における改善・充実

第1学年 C読むこと(1)ウ
場面と場面，場面と描写，内容の解釈
教材名：「星の花が降るころに」(光村図書)



<学習活動例> 「戸部君」の行動について考えよう。
それぞれの場面の解釈ができているが，それぞれの場面を結び付けることで，「戸部君」の行動について考えを深める。

場面と場面，場面と描写を相互に関連させて，内容を想像したり解釈したりできるようにしましょう。

前は「私」が前向きにものごとを考えるようになったことを，描写を基に捉えてきました。今日は，「戸部君」の行動について考えていきましょう。それぞれの場面での「私」の状況と「戸部君」の行動を表にまとめましょう。それぞれの場面を比較すると，どのようなことに気がきますか。

場面	「私」の状況	「戸部君」の行動
昼休み 教室	・ぼんやり ・夏美との思い出	・ぶつかってくる ・いつもちょっかい
昼休み 廊下	・不安と緊張 ・何も考えられない	・教室の中から様子を見ています
放課後 校庭	・戸部君が憎らしい ・自分のことを小さく感じている	・「あたかも」の冗談を言う
夕方 公園	・前向きな気持ち	・登場なし

「戸部君」が登場する場面は，「私」の心情がマイナスの場面だね。

「戸部君」の冗談で初めて笑っているよ。意図的に言ったのかな。

そうか。前の場面でも，「私」にちょっかいは出したり，「私」のことは見ていたりしたのは，「戸部君」の気遣いだと思うよ。

そう考えると，「戸部君」の背はいつの間にかずっと高くなっている」という描写も何か別の意味がありそうだね。

「戸部君」の行動について新たな解釈ができましたね。では，「私」は「戸部君」の行動をどのように考えているのでしょうか。

作品の構造を可視化して考える工夫をしましょう。また，展開を捉える，つまり場面と場面，場面と描写などを結び付けて，その場面や描写に新たな意味付けを行うことを継続的に指導していきましょう。

場面と場面，場面と描写を結び付けて， 内容を解釈する学習課題を設定しよう！

ここが
POINT



3

次の文章は、「子どもの日浅い水辺を海にして」という俳句から想像を広げることでも生まれた小説です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

(堀本裕樹・田丸雅智「俳句でつくる小説工房」による。)

四

——線部③「なるほど」とありますが、「おれは何を「なるほど」と思ったのですか。話の展開を取り上げて書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

Blank area for writing answers, bounded by a dotted line.

学習指導要領における領域・指導事項

〔第1学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと (1)

ウ

目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。